

警備業界初の情報セキュリティの国際的な標準規格の認証取得を目指す 情報の安全管理を強化しお客様の信頼に応える

C S Pでは、お客様の大切な情報を扱う警備会社として、社長直轄の専門部署を設けて、情報管理の国際的な標準規格の認証取得を目指しています。

C S Pが認証取得を目指すのは、「I S M S (Information Security Management System の略)」制度。数年前に世界で初めてイギリスで、情報セキュリティ管理システムの標準として制定され、わが国でも JIS 化され、今年4月から、財団法人日本情報処理開発協会が認証を開始しています。

同制度が認証の対象とする情報は、ネット情報にとどまらず紙面上の情報、口頭による情報など様々な形態の情報を包含しています。C S Pでは、情報のセキュリティ度を高め、お客様の信頼に応えるために I S M S 制度による認証を取得することにしました。

このため、社内に「情報セキュリティ管理委員会」を設置。事務局として社長直轄の I S M S 推進室を7月にスタートさせるとともに、福西社長の音頭で本社社員による「キックオフ宣言」を行って目標の来年2月までの認証取得を誓い合いました。



「C S P本社では、福西社長（前列中央）とともに『キックオフ宣言』を行い、認証取得を誓い合った」